

業界初ニット生地医療用ウィッグ 「編み」へのこだわりで不可能だった植毛も可能に

抗がん剤治療や脱毛症により髪を失った女性のための医療用ウィッグ専門店『ワンステップ』を運営する株式会社グローウィング（本社：大阪市北区、代表取締役：堀江貴嘉）では、2018年9月より柔らかさと快適性を追求した医療用ウィッグ「ファイブスター®」を販売しております。このファイブスターは不可能と言われていたニット生地への植毛を成功させた**※業界初のニット生地の医療用ウィッグ**です。

※業界初 2019年3月 テフコ調べ

■治療中の肌ストレス問題

一般的なウィッグにはベース生地には化学繊維が使用されています。それは伸縮性や植毛がしやすいなどの理由からです。しかし、治療中の頭皮には化学繊維の刺激が強く、「頭がチクチクする」「擦れて痛い」など、ウィッグを購入しても実際着用してみると肌に合わないという方が多くいらっしゃいます。

「肌ストレスをなくして、一日中つけていても心地よいウィッグを届けたい」と、ワンステップは長時間着用しても肌当たりのいい肌着にも使用されるニット（編み）に着目。研究と試作を重ね、解れにくいニットの開発に成功しました。不可能と言われていたニット生地への植毛を実現させ、業界初のニット生地医療用ウィッグが誕生しました。

■不可能だったニット生地への植毛を実現

通常、ウィッグは基盤の目のような化学繊維のネットに植毛することが基本とされています。ニット（編み）の生地への植毛は、糸を引き出して髪を植毛する際、編み目から糸が飛び出して解れてしまうため、不可能と言われていました。

しかし、「編み」にこだわった当社は解れにくい編み方を一から模索し続けました。

一年以上にわたる研究と試作の中で、縦糸で解れにくくなるような特殊な組織を作り、植毛が可能な編み方を発見。

肌当たりの柔らかさ・軽さを追求したオーガニックコットンの**独自のオーダーメイドの糸**を作り、ファイブスターに採用しました。このニット生地は目も粗くなく、ブラッシングしても引っかからない生地になっています。

■幻のオーガニックコットンで柔らかさを追求

当社では2014年から肌に優しいオーガニックコットンを使用した医療用ウィッグが販売されていますが、この「ファイブスター®」では更に上質な**幻のオーガニックコットンと呼ばれる海島綿**をニット生地を使用しています。海島綿は全綿花の3%しか生産されない大変貴重な綿花です。

海島綿から作られる超長綿は繊維がどのコットンよりも長く、軽く、柔らかい究極のコットンと言われているため、本物の柔らかさを体感していただけます。

さらに当社が使用している海島綿は、厳しい認証機関であるOCS100の認証を取得した栽培農家で育てたものです。これがオーガニックコットンウィッグの先駆けである当社のこだわりです。

肌ストレスを解消してこそ、治療中でも快適に今まで通りの生活を過ごすことができます。当社は今後も使用される方のQOLを向上させるウィッグを提供できるよう、さらなる品質向上に努めてまいります。

幻のオーガニックコットン



=会社情報=



Glowing

株式会社グローウィング（店舗名：ワンステップ）

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田3丁目3-45

マルイト西梅田ビル5階

TEL:06-6225-8528 FAX:06-6225-8551

代表取締役 堀江 貴嘉

設立 2008年9月10日

資本金 1,000万円

本件に関する

お問い合わせ先は

090-8142-7525

Koho4@glowing.jp

担当：井家